

残りの者(残された者)

「レムナント」(remnant 英語)、「シェーリート」(ヘブライ語)、「レイツマ」(ギリシア語)

K	創世記	7:23 地の面にいた生き物はすべて、人をはじめ、家畜、這うもの、空の鳥に至るまでぬぐい去られた。彼らは大地からぬぐい去られ、ノアと、彼と共に箱舟にいたものだけが残った。
K	イザヤ書	4:3 そしてシオンの残りの者、エルサレムの残された者は、聖なる者と呼ばれる。彼らはすべて、エルサレムで命を得る者として書き記されている。
K	イザヤ書	6:13 なお、そこに十分の一が残るが／それも焼き尽くされる。切り倒されたテレビンの木、樅の木のように。しかし、それでも切り株が残る。その切り株とは聖なる種子である。
K	イザヤ書	10:22 あなたの民イスラエルが海の砂のようであっても、そのうちの残りの者だけが帰って来る。滅びは定められ、正義がみなぎる。
K	エレミヤ書	23:3 「このわたしが、群れの残った羊を、追いやったあらゆる国々から集め、もとの牧場に帰らせる。群れは子を産み、数を増やす。
K	ヨエル書	3:5 しかし、主の御名を呼ぶ者は皆、救われる。主が言われたように／シオンの山、エルサレムには逃げ場があり／主が呼ばれる残りの者はそこにいる。
K	ミカ書	2:12 ヤコブよ、わたしはお前たちすべてを集め／イスラエルの残りの者を呼び寄せる。わたしは彼らを羊のように囲いの中に／群れのように、牧場に導いてひとつにする。彼らは人々と共にざわめく。
K	ミカ書	7:18 あなたのような神がほかにあろうか／咎を除き、罪を赦される神が。神は御自分の嗣業の民の残りの者に／いつまでも怒りを保たれることはない／神は慈しみを喜ばれるゆえに。
K	ゼファニヤ書	3:13 イスラエルの残りの者は／不正を行わず、偽りを語らない。その口に、欺く舌は見いだされない。彼らは養われて憩い／彼らを脅かす者はない。→イスラエルの残りの者=ユダヤ人の真の信仰者→イザヤ書10:20、49:6、エレミヤ書6:9、31:7、エゼキエル書9:8、11:13、ミカ書2:12
K	ゼカリヤ書	8:12 平和の種が蒔かれ、ぶどうの木は実を結び／大地は収穫をもたらし、天は露をくだす。わたしは、この民の残りの者に／これらすべてのものを受け継がせる。

▶聖書では、「残りの者(残された者)」とは、

主の御名を呼び(=イエスを呼び求め、イエスを神の子と信じ)、神の戒め(=掟)を守り、イエスの証しを守る(=守りとおしている)者で、不正を行わず、偽りを語らないと記しています。

▶残りの者(残された者)=切り株／聖なる種子(イザヤ書6:13)、残った羊(エレミヤ書23:3)

→聖なる種子、残った羊は上記の聖句一か所のみが登場する。

【参考】聖書にある「切り株」

タイトル(書名)	章:節 聖句	〔検索対象総数:6 / 聖句等の総数 33250 (切り株)7個〕 聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) 〔検索語彙:切り株〕
K	出エジプト記	5:12 民はエジプト中に散ってわらの切り株まで集めた。
K	イザヤ書	6:13 なお、そこに十分の一が残るが／それも焼き尽くされる。切り倒されたテレビンの木、樅の木のように。しかし、それでも切り株が残る。その切り株とは聖なる種子である。
K	イザヤ書	7:4 彼に言いなさい。落ち着いて、静かにしていなさい。恐れることはない。アラムを率いるレツインとレマルヤの子が激しても、この二つの燃え残ってくすぶる切り株のゆえに心を弱くしてはならない。
K	ダニエル書	4:12 ただし、切り株と根は地中に残し／鉄と青銅の鎖をかけて、野の草の中に置け。天の露にぬれるにまかせ／獣と共に野の草を食わせよ。
K	ダニエル書	4:20 また、王様は聖なる見張りの天使が天から降って来るのを御覧になりました。天使はこう言いました。この木を切り倒して滅ぼせ。ただし、切り株と根を地中に残し、これに鉄と青銅の鎖をかけて野の草の中に置け。天の露にぬれるにまかせ、獣と共に野の草を食わせ、七つの時を過ぎさせよ、と。
K	ダニエル書	4:23 その木の切り株と根を残すように命じられているので、天こそまことの支配者であると悟れば、王国はあなたに返されます。

【参考】ひこばえ



蘗

獅子としてのイエス・キリストは、敵と戦う方であり、小羊としてのイエス・キリストは、わたしたちのための贖い主である。

イエス・キリストはわたしたちを贖うために戦い、敵に対する戦いに勝利を得て、わたしたちのために贖いを達成されました。

敵にとってイエス・キリストは獅子であり、わたしたちにとってイエス・キリストは小羊です。

ですから、イエス・キリストは獅子であり、小羊です。

エッサイ（→ダビデ王の父名）の株（→切り株）からひとつの芽が萌えいで／その根からひとつの若枝が育ちその上に主の霊がとどまる。（イザヤ書 11：1～2）

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数：2 / 聖句等の総数 33250 (ひこばえ)2個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙：ひこばえ]
S ヨハネの黙示録	5:5 すると、長老の一人がわたしに言った。「泣くな。見よ。ユダ族から出た獅子、ダビデのひこばえが勝利を得たので、七つの封印を開いて、その巻物を開くことができる。」	
S ヨハネの黙示録	22:16 わたし、イエスは使いを遣わし、諸教会のために以上のことをあなたがたに証した。わたしは、ダビデのひこばえ、その一族、輝く明けの明星である。」	

※ひこばえ（蘗）

「孫（ひこ）生え」の意味。伐採した草木の根株から出た芽。木の切り株や根元から生え出る若葉。またばえ、余蘗（よげつ）ともいう。